

平成29年度 国立吉備青少年自然の家教育事業
アセアン加盟国中学生招聘交流事業

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

日本（加賀中学校生徒）とアセアン加盟国青少年の国際交流を通して、グローバル社会に対応した高い国際感覚を備えた青少年を育成する。

2. 事業の概要

（1）期日

事前研修（第1回）	平成29年	8月10日（木）～11日（金）	1泊2日
事前研修（第2回）	平成29年	9月18日（月・祝）	日帰り
事前研修（第3回）	平成29年10月	9日（月・祝）	日帰り
事前研修（第4回）	平成29年11月	9日（木）	放課後（加賀中学校内）
アセアン加盟国中学生の来日期間	平成29年11月	20日（月）～28日（火）	
関西プログラム①	平成29年11月	20日（月）～21日（火）	
岡山プログラム	平成29年11月	21日（火）～26日（日）	
関西プログラム②	平成29年11月	27日（月）～28日（火）	
事後研修	平成29年12月	16日（土）	

（2）参加者

ブルネイ・ダルサラーム国	中学生6名	通訳1名	引率者1名	
ミャンマー連邦共和国	中学生6名	通訳1名		計15名
吉備中央町立加賀中学校	中学2年生10名	（国際交流実行委員）		
	中学1年生	3名	（国際交流実行委員）計13名	

（3）会場

事前研修（第4回を除く）	国立吉備青少年自然の家
事前研修（第4回）	吉備中央町立加賀中学校
関西プログラム①	あべのハルカス、大阪城、関空ジョイテルホテル
岡山プログラム	国立吉備青少年自然の家
11月22日	吉備中央町役場、吉備津神社、岡山後楽園
11月23日	かもがわ円城、お祭り会館、重森三玲記念館、道の駅かよう
関西プログラム②	神戸ポートタワー、異人館、関空ジョイテルホテル

（4）講師等

通訳 下村 江里子氏

（5）企画・運営のポイント

- ① 国際交流実行委員（以下、実行委員という。）の人数が2か国の中学生を上回るように加賀中学校と連携して募集を行った。
- ② 岡山プログラムのディスカッションテーマを地域課題をもとに設定した。
- ③ 実行委員の活動を周知するために各事前研修の研修日よりと事業当日の様子を掲載した事業だよりを作成し、加賀中学校の全教職員及び各保護者へ配布した。

3. 活動の内容等

(1) 日程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
8/10 (木)				開会式 研修①「事業の趣旨 説明」		昼食		研修②「ブルネイやミャンマーの歴史や文化 について」 研修③「交流プログラムの企画と運営につ いて」				夕食	レクリエーション		入浴	就寝準備	就寝
8/11 (金)	洗面 清掃	朝の つどい 朝食		片付け	研修③「交流プログラムの 企画と運営について」 研修④「ディスカッション のテーマ決め」		昼食	研修④続き			退所						
9/18 (月・祝)				入所	研修①「交流プログ ラムの企画と運営につ いて」		昼食	研修②「ディスカッションに向 けた地域の課題の発見と課題解 決について」			退所						
10/9 (月・祝)				入所	研修①「ウェルカム パーティーとフェア ウェルパーティーの 企画と運営につ いて」		昼食	研修①続 き	研修②「交流プログ ラム訪問場所での訪問 時の流れの打合せ」		打合せ終了後帰宅						
11/9 (木)											研修	※加賀中学校視聴覚室で放課後に研修を実施 ※内容は「ウェルカムパーティーとフェアウェルパーティーの 流れの確認と準備」					
11/20 (月)																	入国 ホテル移 動
11/21 (火)		朝食 移動準備		移動	あべのハルカス見学		昼食	大阪城見学		移動	オリエン テーション①	夕食	入浴	オリエン テーション②	自由時間		就寝
11/22 (水)	起床・洗面 清掃 朝のつどい	朝食	移動	吉備中央 町へ表敬 訪問	岡山県の文化体験 (吉備津神社、後楽園)						休憩	ウェルカムパ ーティー	ミーティ ング	入浴		就寝	
11/23 (木)	起床・洗面 清掃 朝のつどい	朝食	移動	吉備中央町の文化体験 (かもがわ円城、お祭り会館、重森三略記念館、道の駅かよう) 昼食(レストラン)						夕食	ミーティング	休憩	入浴		就寝		
11/24 (金)	起床・洗面 清掃 朝のつどい	朝食	準備	移動	加賀中学校訪問 歓迎会、授業体験(数学、理科、音楽、保健体育、英語)、給食						ホストファミリー迎 え	ホームステイ					
11/25 (土)					ホームステイ						夕食	ディス カッショ ンの準備	ミーティ ング	入浴		就寝	
11/26 (日)	起床・洗面 清掃 朝のつどい	朝食	ディス カッショ ンの準備	ディスカッション		昼食	学習発表会準備	学習発表会	フェアウェル パーティーの 準備	フェアウェルパ ーティー	見送 り	入浴		就寝			
11/27 (月)	起床・洗面 清掃 朝のつどい	朝食	準備	移動	神戸ポ ートタ ワー 見学 (昼食)	異人館	移動	イオンモール日根野	夕食	ホテルで ミーティ ング				就寝			
11/28 (火)	起床・洗面 朝食	空港へ移 動	出国手続き・出国														
12/16 (土)			入所	研修①「今後の活動 について考える」		昼食	研修①続 き	退所									

※網掛部分：来日期間 ※色付部分：日本の中学生が同行したプログラム

(2) 活動の状況



【8/10 事前研修(第1回)】



【9/18 事前研修(第2回)】



【10/9 事前研修(第3回)】



【11/22 吉備中央町表敬訪問】



【11/22 岡山県の文化体験】



【11/22 ウェルカムパーティー】



【11/22 ウェルカムパーティー】



【11/23 吉備中央町の文化体験】



【11/23 吉備中央町の文化体験】



【11/24 加賀中学校訪問】



【11/24 加賀中学校訪問】



【11/25 ホームステイ】



【11/25 ホームステイ】



【11/26 ディスカッション】



【11/26 ディスカッション】



【11/26 学習発表会】



【11/26 フェアウェルパーティー】



【11/26 フェアウェルパーティー】

4. 成果・課題

(1) 成果

- ① 実行委員に13名の生徒の応募があった。各生徒が目標を持ち、本事業に取り組むことができた。事業の最後には、次年度も実行委員を継続したいという思いを多くの生徒から聞くことができ、本事業の効果を確認することができた。
- ② 限られた事前研修の中で、実行委員が進行係を務めながら、様々なアイデアを出し合い、充実した研修を実施することができた。事後研修後には、自分たちで決めた事後活動を展開するために、自主的な研修を企画して実行する姿も見られた。
- ③ 岡山プログラムでは、事前にバディーを決めていたことから、スムーズに交流を始めることができた。さらに、岡山プログラムの間、バディー中心の活動を行ったことで、より繋がりを深めることにつながった。
- ④ 事前アンケートと事後アンケートから次の項目について向上が見られた。

ア. 国際交流に関する項目

「将来外国の学校に行きたい」「英語で自己紹介ができる」「交流した外国の人と将来もつながりを持ちたい」で、事前から事後で約2割の実行委員に意識の向上が見られた。本事業の本質に迫る効果をあげることができた。

イ. リーダーの資質の項目

「先のことを考えて行動できる」「反省したことを次の行動や活動に生かしている」「先を見通して、自分で計画が立てられる」「うまくいくようにいろいろな工夫をすることができる」で、事前から事後で約2割の実行委員に意識の向上が見られた。自分たちで企画し、企画した内容を実行することが、この結果につながったと考える。

(2) 今後の課題等

ディスカッションでブルネイとミャンマーの中学生からアドバイスをもらい、来年度の地域の祭礼をより良い祭礼になるように、3グループに分かれて取組を進めている。

平成30年度の地域の祭礼まで取組を継続するため、所内の体制を整え、実行委員の取組をより充実したものにつなげていく必要がある。

担当：主任企画指導専門職 大下 展弘